



- 1 リスキング推進企業応援プロジェクト
- 2 イノベーション人材等育成事業補助金
- 3 広島県プロフェッショナル人材戦略拠点



広島県 商工労働局 産業人材課



- 1 リスキング推進企業応援プロジェクト**
- 2 イノベーション人材等育成事業補助金
- 3 広島県プロフェッショナル人材戦略拠点



県の制度①：リスクリング推進宣言制度

■ 目的・概要

県内企業等が、社内だけではなく、対外的にもリスクリング（人材育成）に取り組むことを宣言することで、県内でのリスクリング推進の機運の向上を図る。

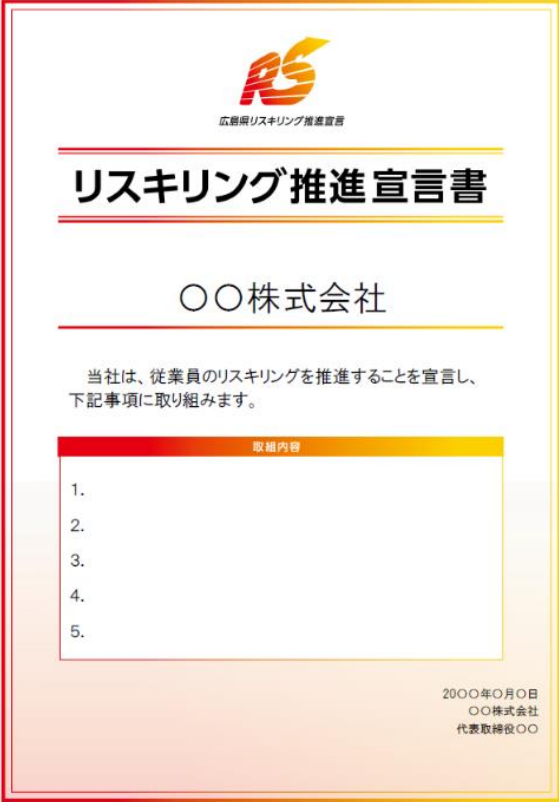
■ メリット

- 企業イメージの向上
- 県HP等の広報媒体への露出による企業認知度の向上
- 県の各種支援制度の有効活用
 - ITパスポート取得支援補助金の補助
 - 人材開発支援助成金活用支援補助金の補助
- 宣言企業向けイベントへの参加 など

■ 宣言方法

- ①リスクリング推進宣言書を作成
- ②企業等のホームページや代表者個人のSNS等に掲載
- ③県に申請書を提出

《リスクリング推進宣言書》



The form template includes the RS logo at the top, followed by the title 'リスクリング推進宣言書' (Risk Ring Promotion Declaration Book). Below the title is a line for the company name, '〇〇株式会社'. A statement follows: '当社は、従業員のリスクリングを推進することを宣言し、下記事項に取り組みます。' (Our company declares to promote risk ring for employees and will engage in the following matters). A box labeled '取組内容' (Engagement Content) contains a numbered list from 1 to 5. At the bottom right, there is a space for the date '20〇〇年〇月〇日', the company name '〇〇株式会社', and the representative director's name '代表取締役〇〇'.

県の制度①：リスキング推進宣言制度



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 宣言内容

県内企業等が取り組む内容を「宣言書」に自由に記載。

宣言内容の例

- ○○と○○を導入して働き方改革を進め、社員の学ぶ時間を確保します。
- 受験料支援制度と資格手当制度を創設し、○○年までに全従業員が○○資格を取得できるようサポートします。
- 自己啓発制度を創設し、年間○円まで学習費用を支援します。
- 社内公募制を導入し、従業員が学んだことを発揮するチャレンジを後押しします。

Q&A、実施要領、宣言書のフォーマット等は県HPをご覧ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/reskilling-sengen-seido.html>



県の制度②：ITパスポート取得支援補助金



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 補助対象者

以下の要件を全て満たす企業・団体 **×個人での申請は不可**
(要件) ・県内に本社や支社等を有すること(県内勤務の方が対象)
・法人税法上の普通法人又は協同組合等。若しくは
これらが加入する産業支援団体等であること。



■ 対象経費・補助限度額

ー資格手当補助

対象経費：県内企業等が従業員等へ試験合格に際し支払った資格手当

対象者・金額：試験に合格した役員(大企業除く)及び従業員

最大20,000円/人(大企業は最大10,000円/人)

※リスキリング推進宣言企業であることが補助の要件となります。

※補助対象者及び対象経費・補助限度額については、現時点での予定であり変更される可能性があります。令和6年度要綱が正式に決定した際には、県HP(下記参照)で発表します。

Q&A、補助金交付要綱、申請様式等は県HPをご覧ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/reskilling-ipasshojokin.html>



(参考) I T パスポート試験の概要

■ 概要

- － 経済産業大臣が行う情報処理技術者試験の一つ（国家試験）
- － 情報系の国家試験のうち最も初歩的な試験で、2009年度創設
- － I T を利活用するすべての社会人が備えるべき、基礎的な知識の保有を証明できる

（例）

- ・ I T（セキュリティ、ネットワークなど）の知識
- ・ 新しい技術（A I、ビッグデータ、I o Tなど）の知識
- ・ プロジェクトマネジメントの知識
- ・ 経営全般（経営戦略、財務、法務など）の知識

I T パスポート試験については
公式HPもご確認ください。



■ 企業での活用事例

- ・ デジタル化への対応力を高めるために、全社員を対象に I T パスポートの取得を支援（資格取得奨励制度への追加、受験料補助、合格者への報奨金支給など）
- ・ 新入社員に対し、入社前又は入社 1 年目までの試験合格を推奨
- ・ 求人募集の「保有していることが望ましい資格」に I T パスポートを追加

県の制度③：人材開発支援助成金活用支援補助金



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 補助対象者

以下の要件及び人材開発支援助成金制度の対象要件を満たす企業・団体（要件）

- ・ 県内に本社や支社等を有すること。
- ・ 法人税法上の普通法人又は協同組合等。

若しくは、これらが加入する産業支援団体等であること。

■ 対象経費

人材開発支援助成金（人への投資促進・事業展開等リスキリング支援コース）活用の際、事業内計画提出と支給申請の業務の外部委託で、社会保険労務士に支払った報酬のうち、

- ・ 広島労働局へ申請する申請書類及び添付資料等の作成に要する経費
- ・ 広島労働局への代行申請に要する経費

■ 補助率・補助限度額

補助率：4/5、補助限度額：50万円

※リスキリング推進宣言企業であることが補助の要件となります。

※補助対象者及び対象経費・補助限度額については、現時点での予定であり変更される可能性があります。令和6年度要綱が正式に決定した際には、県HP（下記参照）で発表します。

Q&A、補助金交付要綱、申請様式等は県HPをご覧ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/reskilling-jinkaikinhojokin.html>



(参考) 人材開発支援助成金の概要



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 概要

事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する、厚生労働省所管の制度です。

■ 最近の制度改正

令和4年 4月1日 「人への投資促進コース」新設

～定額制訓練（サブスクリプション型）、デジタル人材・高度人材を育成する訓練、IT未経験者の即戦力化のための訓練等が対象に

令和4年12月4日 「事業展開等リスクリング支援コース」新設

～新規事業の立ち上げやデジタル化などに伴い、新たな分野で必要となる知識及び技能を習得させるための訓練が対象に

Webページ作成、データ分析、プログラミング等の習得など、
デジタル化に求められる人材の育成を支援するコースが充実！

最後にご紹介～リスキリング推進ガイドライン～



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ リスキリング推進ガイドラインとは

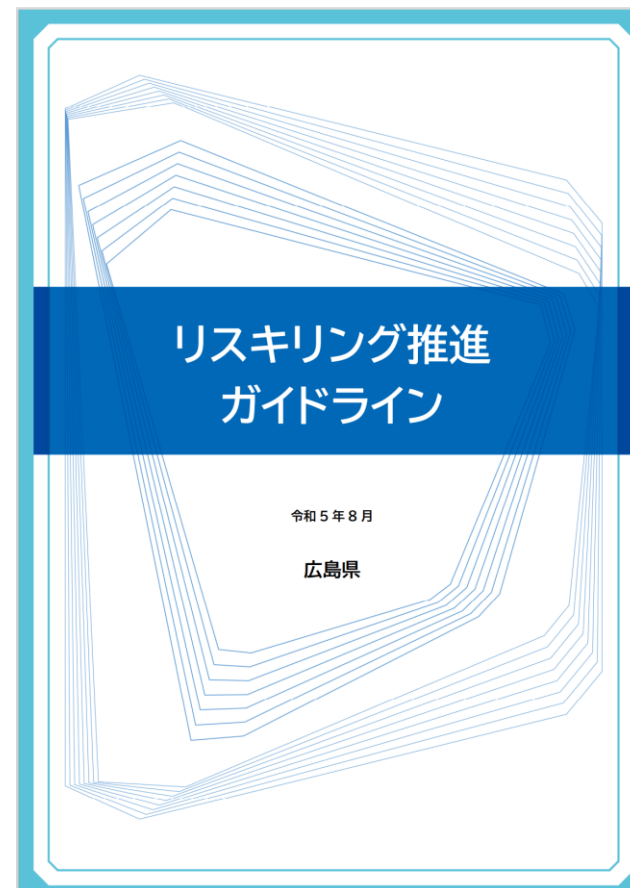
リスキリングの必要性や目的・効果、求められるスキル、リスキリングを進める上でのポイントなどをまとめ、令和5年8月に公表。

■ ガイドラインの内容

1. 社会経済環境の変化とリスキリングの必要性
2. リスキリングの基本的な考え方
3. リスキリングの目的・効果
4. DX進展の全体像とスキルの整理
5. リスキリングへの取組手順、ポイント
6. 企業の取組事例

ガイドラインは県HPよりダウンロードできます。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hint/reskilling-guidelines.html>





- 1 リスキリング推進企業応援プロジェクト
- 2 **イノベーション人材等育成事業補助金**
- 3 広島県プロフェッショナル人材戦略拠点



- 広島県では、県内産業の持続的発展に不可欠なイノベーションを実現するための人材育成を支援しています。
- 県内に本社・本店を置く中小・中堅企業を対象に、社員を国内外の大学や企業、研修機関などへ派遣して、『**新たな価値を生み出す知識・技術を習得する**』取り組みに対して助成を行っています。

社員の育成に必要な経費を支援

大学にて 技術習得

高度な技術の応用

高度な印刷技術を習得し、
その技術を応用した
次世代太陽電池製造装置
の開発に着手！

印刷機械メーカー

研修機関 での研修

新しい観点からの製品開発

最先端のメイクアップとスキンケアの
理論と技術を習得し、今までに
ない化粧筆を開発！

化粧筆メーカー

大学にて 知識習得

マネジメント知識 (MBA) 習得による新規 事業展開

高度マネジメント知識とともに、
経営革新や新規事業論など
を習得し、新規事業展開
にまい進中！

電気工事業

企業との 共同研究

デジタル知識・技術の活用

高速・高精度な3Dプリンティング
開発のための知識・技
術を習得し、社内の生産ライン
を自動化！

自動車部品メーカー

概要

○ 補助対象事業者

今後成長が見込まれる産業分野への事業展開や新たな価値創出による競争力強化に意欲的な県内に本社または本店を置く中小・中堅企業

○ 補助対象経費

入学料、受講料、旅費等（研修等派遣中の社員人件費、代替社員の賃金）等

類型	研修（研究）等派遣期間の要件	補助率	補助上限額
長期滞在型 研修	学位取得のための大学院派遣で、12か月以上の派遣先での滞在による研修又は知識・技術習得のための大学・企業等派遣で、12か月以上の派遣先での滞在による研修	一般枠：2／3以内 デジタル人材育成枠：3／4以内	400万円
長期通い型 研修	学位取得のための大学院派遣で、12か月以上の派遣元からの通いによる研修又は知識・技術習得のための大学・企業等派遣で、12か月（延べ300時間）以上の派遣元からの通いによる研修	一般枠：2／3以内 デジタル人材育成枠：3／4以内	200万円
その他研修	15日（延べ75時間）以上の知識・技術習得のための研修（経営系研修を除く。）	一般枠：1／2以内	100万円
	デジタル技術やデータ活用の知識・技術を取得のための事業派遣研修	デジタル人材育成枠：2／3以内	



- 1 リスキング推進企業応援プロジェクト
- 2 イノベーション人材等育成事業補助金
- 3 広島県プロフェッショナル人材戦略拠点
INNOVATION & HUMANITY



プロフェッショナル人材事業とは（拠点の実施体制）

- 県直轄のプロ拠点(2015年10月設置。全国46道府県 設置第1号)

産業イノベーションを創出できる人材の集積を図る。

- 内閣府プロ人材事業の目的

地域企業が、潜在的な力を開花させ成長することにより、地域経済に新たな付加価値を創出し、地方への新たな人の流れを生み出す。

広島県

商工労働局

産業人材課

人材育成グループ

リスキリング支援グループ

広島県プロフェッショナル人材戦略拠点(2015年10月5日設置。全国46道府県 設置第1号)

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| ・マネージャー | 木村 進一(地元金融機関 支店長・子会社社長経験者) |
| ・サブマネージャー | 福德 泰秀(地元金融機関 IT統括部長・IT企業役員経験者) |
| ・サブマネージャー | 手納 慎二(大手人材会社 支社長経験者) |
| ・参事 | 伊藤 吉孝(地元金融機関 法人営業経験者) |
| ・県職員 | 黒木 靖規(県産業人材課 参事) |
| | 重岡恵理奈(県産業人材課 主査) |
| ・サポート部署 | 元長 宏(地元大手メーカー出身) |

プロフェッショナル人材戦略拠点では、
地域金融機関、公的支援機関、人材紹介会社等との連携のもと、
県内中堅・中小企業等が必要とされる**プロフェッショナル人材のマッチングを支援**しています。

STEP 1



経営者と面談

経営課題の確認、人材ニーズの抽出

STEP 2



最適な外部人材の採用・活用を提案

①正規雇用 ②兼業人材 ③副業人材

STEP 3



県の登録人材紹介会社、
その他（＊）適切な機関に取りつなぎ
（＊）産業雇用安定センター、自衛隊援護協会等

⇒**公的機関として、いつでも・どこでも・人材ニーズが具体化していない段階でも相談可能**

プロフェッショナル人材確保支援事業補助金(常勤雇用 最大100万円/人)

区 分	内 容
採用の条件	登録人材紹介会社を利用し、プロフェッショナル人材を採用すること
人材要件	専門的な技術や免許資格、知識や技能を有していること
	①直近の就業先が次のいずれかであること ・県外に本社若しくは本店を置く法人 ・県内に本社若しくは本店を置く大企業 ・国 ②採用時の年間報酬…概ね600万円以上
補助の内容	①登録人材紹介会社に支払う人材紹介手数料(成功報酬部分)の2分の1を補助 ②補助上限額： <u>100万円／人</u>

プロフェッショナル人材確保支援事業補助金(副業・兼業 最大50万円/人)



区 分	内 容
活用の条件	登録人材紹介会社と業務委託契約を締結し、副業・兼業人材を活用すること
人材要件	専門的な技術や免許資格、知識や技能を有していること ①県外在住であること ②業務委託契約※に基づき、職務や期間を限定して業務に従事すること ※業務委託契約の条件 (1)1名当たりの業務委託料：150万円以上 (2)1名当たりの業務委託契約期間：3か月以上
補助の内容	①登録人材紹介会社に支払う業務委託料の35%※の2分の1を補助 ※人材紹介手数料に相当する率・額が定められている場合は、これを適用 ②補助上限額：50万円/人

プロフェッショナル人材活用事例

「船舶修繕業」から「安定航行供給業」への進化を推進し、
入社5年・46才で社長に就任

常勤雇用

企業

M社
尾道市
船舶修理、内航海運

課題

内航船業界の船員不足や船舶管理などの技術者不足の深刻化
船舶修理(修繕・保守・保全)ノウハウを活用し、「安定航行供給業」に進化することで、取引先企業の船員不足や工務監督不足を補完する必要がある。

ミッション

自動車業界ノウハウを船舶業界に注入し、イノベーションを起こす
作業の「見える化」が必要となり、社内のあらゆる作業データを収集するとともに、蓄積したビッグデータを分析するなど、DXの活用によって明確な生産計画を立案し、効率のよい修繕・保守・保全を提供する。

効果

「ここまでやるのかM社」
入社当初から社長就任まで、朝の立哨を5年間続け、社員や取引先からの信頼を獲得。業務面では、「修繕計画システム」の構築や、属人的だった業務の暗黙知を形式知化にも取り組んでいる。人材育成面では、独身寮の寮長を社員に経験させる等、リーダーシップ・マネジメント研修を強化している。

プロフェッショナル人材活用事例

鋳造現場の IT・IoT 化推進による 品質管理力の向上

兼業
40万円/月

企業

T 社
広島市
金型用鋳鉄素材等の製造・販売

課題

鋳造工程上のデータを品質管理にフィードバックできていない
現場において IT・IoT に向かうデジタルスキルの不足もあり、自動化やロボット化などを進めにくく、世の中のデジタル化のスピードに対する危機感が強くあった。

ミッション

IT ツールを用いた品質管理力の向上とデジタルスキルの向上
現場データを IoT 技術を使って抽出し一元化を行い不具合発生時にはその製品に紐づく全ての数値を瞬時に確認できるようにすること。また、様々な IT・IoT ツールを用いた現場改善を行う風土が醸成され全社的なデジタルスキルを向上させる。

効果

IT・IoT による活用の基盤づくりと社員のモチベーション向上
現場の IoT から抽出されるデータを RPA を使いながら品質管理情報として一元化していくことで、これまでの取組みが活かせると同時に新たに IT ツールを使った分析スキルを身につけることが出来た。また、今後の更なる IT・IoT を活用した現場改善とデジタル化に向けての基盤を築き、それに伴う社員の意識の向上という成果にも繋がった。

ご清聴ありがとうございました。

ご不明な点等があれば、お気軽にお問合せください。

【お問い合わせ先】  syojinzai@pref.hiroshima.lg.jp

1 リスキリング推進企業応援プロジェクト【リスキリング支援グループ】

☎082-513-3414

2 イノベーション人材等育成事業補助金【人材育成グループ】

☎082-513-3420

3 広島県プロフェッショナル人材戦略拠点

☎082-513-3428



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/>